

羅針盤

KANSAI GAIDAI KYOSHOKU JOURNAL

教職を志す学生・卒業生のために

COMPASS

第 128 号 2019.1.25(金)発行

関西外国語大学
教職英語教育センター

SCET

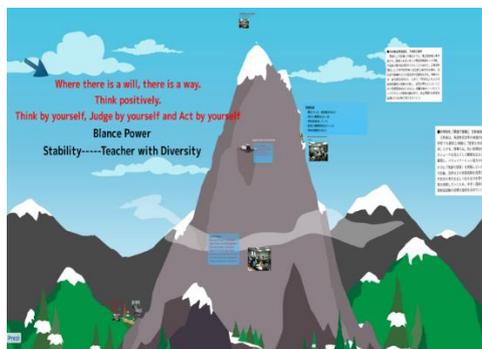
“Be always passionately what you would seem to be !”
“Cooperative Learning and Critical Thinking!”
“Don’t compare with others!”
“ Better than Before in your school life!”

「山の頂きをめざして自分らしく Passion をもって、走り続けよう！」

教職教育センター長 西村孝彦

「人は叱られて育つ、褒められて育つ」と言われますが、さらに Intrinsic Motivation の高まる育ち方があります。それは「人は憧れて育つ」ということです。憧れの存在を常に頭上に置き、教師になりたいなあという夢と情熱を持って走り続けることが大切です。

今年度の教員採用試験は現役合格者数が過去最高という結果になり、特に中学校、高等学校の



英語教員の現役合格者数は昨年の 2 倍となりました。教職履修生の皆さんの憧れの存在がまさに目の前にいます。この山の頂上と憧れの先輩たちを常に見つめ、人と比べるのではなく、常に自分の Better than before を求めて、仲間で頑張り続ければ、きっと夢が叶います。夢は叶うものではなく、叶えるものです。自分自身の Willpower が大きくなれないかぎり達成できません。与えられて走るのではなく、自らが常に

Take Action をとり自らの意思で仲間と共に、この山の頂上に自らの旗を掲げましょう！

2025 年の大阪万博も決定し、2019 年はこの大阪花園でラグビー世界選手権、2020 年は東京オリンピック開催、大阪においてもサッカーの試合が予定されています。政府の Inbound 目標数も 4000 万人を目標数に掲げ観光立国を目指す中で、全国的に中高等学校の英語の教員がますます活躍する場面が数多く設けられています。また姉妹都市や姉妹校提携等国際交流を企画し、また英語教員の scholarship も数多く用意され、chance は今後ますます増加していきます。

昨年 4 月御殿山キャンパスグローバルタウンが開設され、素晴らしい環境の中で、留学前に世界中の留学生と共に国内留学ができ、その体験を持って海外に留学し、自らの可能性を追求する。そし

て教師になる。この経験は関西外大でしかできない経験であります。私は関西外大が大好きで、関西外大で教壇に立っていることに、誇りを持って皆さんを支援し続けています。関西外大の卒業生の英語教員の Network は全国屈指であり、全国的に活躍をしています。みなさんもその Network の中に入りましょう。

「山の頂きをめざして自分らしく Passion をもって、走り続けよう！」

Be always conscious of being in front of students when you study and experience in Kansai Gaidai to be an English teacher. Always keep your appeal point and focus on what you can do. You should pile up your confidence gradually with your longing for your senior members. It will lead to your success. Be always passionately what you would seem to be. Challenge with cooperative learning. Don't compare with others to be better than before! I am sure you can get your success! Go for your challenge!

TAKAHIKO NISHIMURA

～羅針盤 128号 目次～

「山の頂きをめざして自分らしく Passion をもって、走り続けよう！」	…1～2頁
教職教育センター長 西村孝彦先生	
教員採用試験合格者の声	…2～3頁
学生人材バンク活動報告	…3～6頁

教員採用試験合格者の声

2019年4月から教諭になることが決まった学生に、これまでの学生生活とこれから先の人生の通過点として、手記をまとめてもらいました。

英語国際学部 英語国際学科 4年生 吉崎まこさん

私は、教員採用を頂き、教員になることを決意するまでの道を、とにかく悩みながらも走り続けました。

教職を学ぶと同時に、就職活動にも目を向けていた私は、3年次から教育の勉強だけでなく、民間

企業の情報収集や、自己分析等を行っていました。また、毎日図書館で日経新聞をはじめとする、新聞を読む習慣をつけました。ニュースをチェックし、より自分を魅力のある人間にするために、小説だけでなく、ビジネス書を読むこともありました。今振り返ると、採用試験の勉強に、もっと時間を割くべきだったのですが、これらは私の採用試験の願書の自己PRをはじめ、試験の際におおいに役立ちました。語彙もそうですが、聴く姿勢や話し方は、就職活動の面接の経験が活かされました。

教職との両立は難しいかもしれませんが、私は先輩や教職の先生方に自ら相談し続け、悩み続けました。納得いく進路決定をしたかったので、両立を選びました。両立することで、なぜ教員になりたいかがより明確にできました。

もし、まだ悩んでいる人がいるなら、ひとりで悩まず、周りの仲間や先生、先輩に相談してください。そして常に前を見て、あなたの道を立ち止まらないでください。今までの道のりに無駄はありませんから。ただ、遅すぎることはないように、できることをコツコツして下さい。それが確実に力になります。私もこれからも走り続けていきます。

外国語学部 英米語学科 4年生 八木育穂さん

私が教員採用試験の合格発表の日に自分の受験番号を見つけ、内定通知が届くまでに感じたことを挙げます。少しでも皆さんの参考になれば幸いです。

一番感じたことは四回生になる前に準備をしておくということです。英語力を磨くことや資格を取ること、そして普段の授業、特に教職の授業は密接に採用試験にリンクしています。また、留学やボランティアの経験は採用試験において、自身の大きな核となり自信になると思います。四回生になると、試験の勉強や実習でまとまった時間がとりにくいので、三回生までの準備が大切になると思います。

次に、試験対策についてです。教職教養は友達と問題を出し合ったり、夜スぺやサイスぺのプリントをしたりと何度も繰り返すことが大切だと思います。一般教養については地方自治体の傾向を知ること、そしてわからない問題はそのままにせず、先生や友達に積極的に質問に行くといいです。面接や模擬授業を先生方や友達に見てもらおうと、多くのアドバイスをしていただけたと思います。自分を客観的に知り、素直に受け止め、実践してみることが大切だと思います。

また、時間の使い方が大切になってくると思います。自分が受ける自治体の願書締め切り日や試験日程を把握し、計画的に進める必要があります。細かな目標を設定すると良いと思います。ただ、焦りすぎず、友達と話す時間、ゆっくり寝る時間等の自分がリラックスできる時間を設け、メリハリをつけることと継続して取り組めると思います。

最後に、共に同じ目標に向かって勉強に励む仲間や気にかけてアドバイスや激励をしてくださる先生

方、多くの人たちがそばについています。めげそうになった時は、その周囲の人たちの顔を見て笑顔になること、そして教師に絶対になるという強い気持ちで乗り越えていってください。心から応援しています。

——☆学生人材バンク活動報告☆——

『小学校いきいきプログラム』

英語活動を学生自身が1から考え、指導案、教材、発問の仕方、英語の活用法など、試行錯誤を繰り返しながら作り上げていく、この『小学校いきいきプログラム』。悩みは、活動そのものだけでなく、グループであるがゆえにコミュニケーションや参加に対する姿勢など、多岐にわたります。それでも、児童は毎回楽しみにしてくれている様子です。彼らの期待に応えられるよう、活動しているメンバーたちは、どのように取り組んでいるのでしょうか。

外国語学部 英米語学科 2年生 増田慎也さん

去年からこの活動を続けてきて感じたことをお伝えしたいと思います。

率直な感想を言うと、この活動がすごく好きです。本当に楽しいです。準備のための膨大な時間、リハーサル、当日の活動、参加してくれる小学生、大学生、すべてが愛おしく感じるくらいです。

この活動で得られるものは数えきれないくらいありますが、一番大切なものは、先生として“児童・生徒のことを想う力”がつく事だと思います。児童のことを考え、活動の内容やどう教えたら分かりやすいかなど、悩んで試行錯誤して、分からないながらも全力で授業をして、失敗して、より良くするために考え直して。ということを繰り返し、力がついていきます。そんなことを繰り返すのはしんどいだろうと思うかもしれませんが、実際しんどいですし、時間もかなり費やすことになります。けど、それ以上に楽しくて仕方ないです。「もっといい活動にしてやろう」と僕と同じように思ってくれる仲間も多くいて、そんな仲間と「次はこうしよう」、「こうすればさらに楽しくなるんじゃないか」と話し合うのが楽しく、自分たちの活動が児童に楽しんでもらえるかもしれない。とワクワクします。“やりがい”があるってこのことだ！と実感しました。

僕はリーダーとして約一年間この活動をしてきました。思い通りにならないことや、災害が原因で何度も中止になったこともあり、辛い思いをたくさんしましたが、この活動を良くしたいと願うメンバー達とがむしゃらに頑張ってきて、ようやくこの活動が本当の意味で楽しく、また私たち学生にとって良い経験になってきて嬉しく思います。教師を目指す人が集まり、教育について語り合い、一緒に授業をして、改善点を指摘し合えるこの組織が本当に素敵で、好きです。まだ学生である私たちが、一

足先に先生に限りなく近い存在になれ、様々なことを挑戦できるこのいきいき活動はとても貴重な活動だと思います。

いきいき活動は、小学生に「英語が楽しい！」と笑顔で言ってもらえるように、そして私たち参加している学生も楽しいと感ずることができるよう全力を尽くして今後も活動していきます。ぜひ興味のある方は来てください。

『海外教職インターンシップ』

フィリピン、セブ島で体験した『海外教職インターンシップ』の感想をお届けします。

『海外教職インターンシップ』に興味がある学生は、「海外教職インターンシップ説明会」にぜひ、参加してみてください。説明会の日程は随時教職センターの掲示板でお知らせします。

外国語学部 英米語学科 3年生 平松武将さん

私は教員として海外での知識も身に付けておきたいと思い、海外教職インターンシップに参加することを決めました。8月7日から9月1日までの26日間、フィリピンのセブ島に滞在しました。3日間の教員トレーニング、2週間の現地の学校体験、また実際に英語での模擬授業も行いました。私はグレード7(日本の中学1年生)を主に担当し、3つのことを体感しました。1つ目はアクティブラーニングについてです。日本ではまだ全ての教育現場には浸透しておらず、私自身も中学校、高等学校で「受け身の授業」、つまり講義体系の授業が多かったように思えます。現地の人たちにとって英語は母国語ではないのですが、学年が上がるほど流暢になり、英語中心のディスカッションばかりでした。2つ目は日本とセブの生徒の英語力の差を感じたことです。日本は文法事項に力を入れ、ライティング力が高いのですが、スピーキング力が弱いように思えます。一方、フィリピンの生徒はライティング力は低いのですが、スピーキング力はとても高いです。人と関わるための「使える英語」を知っている感じでした。3つ目はみんなにセクシャルマイノリティへの理解があったことです。例えば、男子でも内面が女子であれば”she”を用いたり、言葉遣いはよく注意されました。またセクシャルマイノリティの人たちが楽しんでいるバレー部も存在しました。この経験を機に、人権問題への興味が湧き、理解も深まったと思います。

インターンシップを終えて自分の未来の教員としての味方が変わり、視野も広がりました。ただ教科を教えるだけでなく、生徒を人として成長させることのできる教育を目指したいと思います。

★今後の予定★

教職教育センター前掲示板や外大メールも確認してください。



2019年3月 教職課程（中・高）ガイダンス



教職課程ガイダンスを実施します。これらのガイダンスは、みなさんの履修に係る重要なものです。
全教職課程ガイダンスは、必ず出席してください。ガイダンスは授業扱いとし、教育実習の単位の一部に含まれます。
各種規程、教職課程 HANDBOOK を必ず持参してください。

対象学部・学年	日時	主要な内容	場所（中宮キャンパス）
外国語・英語キャリア・英語国際 新2年生	3月20日（水） 15：20～	・教員をみずすにあたって ・教職履修に関する注意事項	2105教室
外国語・英語キャリア・英語国際 2020年度教育実習希望者 〔主に新3年生※1〕	3月19日（火） 12：30～	・教育実習の目的と必要性 ・教育実習の手続き（内諾書・教育実習登録） ・教職履修に関する注意事項 ・教職新カリキュラムについて（科目等履修生のみ）	2105教室
外国語・英語キャリア・英語国際 2019年度教育実習予定者 〔主に新4年生※2〕	3月19日（火） 15：20～	・教育実習の心構えと準備 ・教育実習の手続き ・教員採用試験について ・教職履修に関する注意事項 ・教職新カリキュラムについて（科目等履修生のみ）	2105教室
短大 新2年生※3	3月20日（木） 13：00～	・教職履修に関する注意事項	6308教室
外国語・英語国際 編入生	3月22日（金） 15：20～	・教職認定科目の取り扱いについて ・教育実習の目的と必要性 ・教育実習の手続き（内諾書・教育実習登録） ・教職履修に関する注意事項 ・教職新カリキュラムについて（編入生のみ）	6308教室

※1 2020年度に教育実習を行う予定の新4年生・科目等履修生も対象者に含まれます。
 ※2 2019年度に教育実習を行う予定の短大新2年生、科目等履修生も対象者に含まれます。
 ※3 2019年度に教育実習を行う予定の短大新2年生は含みません。 ※2参照。

- ◎ 2019年度より教職課程を履修する学生も該当するガイダンスに出席してください。
 ◎ スーツ着用とします。染髪・装飾品は避け、教育実習を行うに相応しい装いで出席してください。**欠席・遅刻は厳禁です。**
 備考 教職課程 HANDBOOK はすでに配付しています。学部新2年生のみガイダンス時に配付します。保管していない場合は、
 Rapport → 履修登録 → メニュー画面の「各種要件・配付物・マニュアル」よりダウンロード・印刷してください。

教職教育センター



小学校教員コース

2019年3月 履修登録ガイダンスについて



学年	日時		内容	持ち物	場所
新2年	3月20日（水）	13：00～	履修登録ガイダンス 第1回教育実習ガイダンス(※1)	各種規程 教職課程ハンドブック 筆記用具	6206
新3年	3月19日（火）	9：30～	履修登録ガイダンス 第4回教育実習ガイダンス(※1)	各種規程 教職課程ハンドブック 筆記用具	6206
		14：00～	教育実習事前面接 (※2)	レポート (※3)	6207
新4年	3月19日（火）	13：00～	履修登録ガイダンス	各種規程	6206

※1：教育実習にふさわしい身なり（スーツを着用し、染髪・装飾品は避ける）で出席してください。遅刻、途中退室は認めません。「教育実習ガイダンス」は「教育実習」の単位に含まれるガイダンスなので、欠席した場合は教育実習の単位が修得できない場合があります。

※2：この面接を受けず、教育実習を行うことはできません。

※3：2月下旬に GAIDAI Mail で指示します。



★履修ガイダンスの日は、中・高の教職課程ガイダンスや健康診断などもあります。各自確認しておいてください。